

➤ パーソナリティの相互作用が社会形成に及ぼす影響

安藤 友紀, 長谷川 雅起, 長嶋 唯, 松田 周也, 室田 浩美
(同志社大学 文化情報学部)

本研究では、ファシズムや権威主義的な社会がどのように形成されていくのかその過程に着目する。社会全体の空気が個人の行動や思想に及ぼす影響についての研究は多く見られたが、個人のパーソナリティが社会形成に及ぼす影響についての研究はあまり見られなかった。そこで、個人のパーソナリティが影響し合うことによって集団の性質が変化するかをMASでシミュレーションを行い考察することにした。モデルにはアクセルロッドの文化変容モデルを使用し、個人のパーソナリティをアドルノのF尺度を変数として用いた。そして、その値をもとにタイプ分けし、周囲に与える影響とどのような社会を形成するかを見ることにした。